

2023 年度 福祉助成金（活動助成） 成果報告書

ふりがな	イッパンシャダンハウジン ピアサポートナカヨシ	
団体名	一般社団法人ピアサポート仲よし	
代表者名	理事長 五藤 榮一	
連絡先	住所	岡山市北区広瀬町 10 番 30 号
	TEL	070-8916-9466
	E-mail	Piasapo66@gmail.com
	URL	http://peer-support-nakayoshi.org
設立年（西暦）	2023 年	
助成活動名	知的障害等 ハンディがある人の 暮らしを支え お金を守る	
助成額	1,500,000 円	
活動内容	目的	一般社団法人ピアサポート仲よしは、「親なき後は親あるうちに、老後の不安は仲間の支えで」を合言葉に、わが子たち知的障がい児・者及び同様な困難を抱えている人たちの財産を守り、生活全般を生涯にわたって支えていくことを目的として活動しています。
	内容	<p>① (1)法人設立 2023 年 6 月 6 日 一般社団法人ピアサポート仲よし (2)入会説明会および設立総会 と き 2023 年 7 月 1 日 13 時 30 分～15 時 30 分 ところ 社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会番町仲よし 1F ホール</p> <p>② 広報活動 (1)ホームページ立ち上げ 2023 年 10 月～12 月 ホームページ基本案検討会開催 同年 12 月より運用開始 (2)パンフレット作成 2024 年 1 月～3 月 パンフレット基本案検討会開催 3 月 19 日完成 関係各所へ配布作業継続中</p> <p>(3)小規模講演会の開催 第 1 回講演会 (橋本財団助成) と き 2023 年 7 月 29 日 13 時 30 分～15 時 30 分 ところ 社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会番町仲よし 1F ホール 演 題 「任意後見、成年後見について」 講 師 弁護士 大本 崇氏 (NPO 法人岡山高齢者・障害者支援ネットワーク代表理事)</p> <p>第 2 回講演会 (橋本財団助成)</p>

と き 2023年9月30日13時30分～15時30分
 ところ 社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会番町仲よし 1Fホール
 演 題 「相続と、成年後見と」
 講 師 税理士 桑原 一氏
 第3回講演会 (橋本財団助成)

と き 2023年11月11日13時30分～15時30分
 ところ 社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会番町仲よし 1Fホール
 演 題 「老後の安心生活」
 講 師 弁護士 山岡 靖典氏 (第一東京弁護士会所属)
 第4回講演会 (みんなでつくる財団おかやま 山本基金助成)

と き 2023年12月14日13時30分～15時30分
 ところ 社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会番町仲よし 1Fホール
 演 題 「親亡きあとの不安解消を目指して～任意後見契約と負担付き遺贈遺言書」
 講 師 税理士 五藤 榮一氏 (一般社団法人ピアサポート仲よし理事長)
 第5回講演会

と き 2024年1月25日13時30分～15時30分
 ところ 社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会番町仲よし 1Fホール
 演 題 「成年後見制度と岡山市成年後見センターの相談対応について」
 講 師 岡山市成年後見センター職員2名

③ 任意後見契約書公正証書契約 (ピアサポートが受託者)

2023年9月21日 1名締結
 2024年1月15日 1名締結
 2024年2月19日 1名締結
 2024年3月13日 1名契約作成 4月5日公証人役場で締結

④ 定例勉強会・情報交換会開催

毎月第2・4木曜日 13陣30分～
 4月13日、27日、5月11日、25日、6月8日、22日、7月13日、27日、
 8月10日、24日、9月14日、28日、10月12日、26日、11月9日、23日
 12月28日、1月11日、25日、2月8日、22日、3月14日、28日 計23回開催

⑤ 相談・支援窓口開設

社会福祉法人岡山市手をつなぐ育成会内「地域生活支援拠点施設、番町仲よし」の相談室にて開設

	4月	6月	7月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	9件	9件	4件	5件	7件	1件	5件	1件	5件	46件

⑥ その他

(1) スポット支援

2023年11月23日11時～14時 ピア会員1名のスポット支援 1件

成果

助成金をいただいたことでホームページを立ち上げ、パンフレットを作成し、講演会を5回開催することができ、問い合わせを頂戴することも多くなっています。お陰様で少しずつではありますが、私たちの活動に関心を寄せてくださる方も増えています。皆様に信頼される法人となれるよう会員一同努めて参ります。

前年度は、助成金を2件受け、ホームページ・パンフレットの作成と一般社団法人の立ち上げに注したが、本年度は、それに替えて、会員の増強と、将来への展望を確かなものとするための取り組みが基本的な課題となります。

重要な課題は、サポート体制にあります。スポット支援は、どんどん要請されることとなりますからそれへの対応を現実に行なうことによって、組織体制を整備し、法人としてノウハウの蓄積をすることが要請されます。

<<会員増強のために>>

- 1, パンフレットの配布
- 2, ホームページを刷新し、活動記事を載せること
- 3, 講演会の開催 3回
- 4, 月2回の勉強会継続実施
- 5, 会員増強 目標: 40名
- 6, 出張講演 3回

<<サポート支援体制の整備>>

- 1, 賛助会員の増強に向けて、福祉活動用保険加入
- 2, 世話人会の立ち上げ: メンバーと責任者の選定

<<看取りまでの介護施設設立に向けて>>

- 1, グループホームの企画研究会の発足
- 2, 施設見学会の実施

<<契約の推進>>

- 1, 財産委託等公正証書契約の契約推進: 目標 20人
- 2, 負担付き遺言状の作成: 2~3回の勉強会で全員作成

今後の課題と対応策



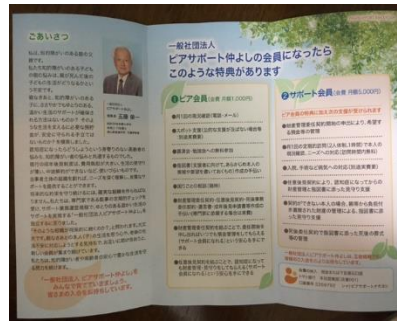
第3回講演会



講演会会場の様子



第5回講演会



作成したパンフレット

写真の提出